

	BREMBO N.V.	改訂番号 0
	GREENANCE ブレーキフルード	言語: JA 改定日: 2025 年 7 月 24 日 ページ 1/12

安全データシート

欧州連合規則1907/2006(欧州連合規則878/2020による改正)附属書IIIに基づく

セクション 1: 物質/混合物および企業/事業体の識別

1.1. 製品の識別

商品名: GREENANCE ブレーキフルード

1.2. 物質または混合物の特定用途および推奨されない用途

特定用途: ブレーキフルード。

推奨されない用途: 特定用途以外の使用。

1.3. 安全データシートのサプライヤーの詳細

会社名:	Brembo N.V.
住所:	登録所在地: アムステルダム (オランダ) 事業所住所: Via Stezzano, 87 • 24126 Bergamo (BG) Italy +39 035 605 1111 (8.30 – 17.30 伊語、英語) SDS@brembo.com
電話番号:	
安全データシートの責任者の電子メールアドレス:	

1.4. 緊急連絡先電話番号

会社の緊急連絡先:	BREMBO N.V. +39 035 605 1111 (8.30 – 17.30 (中央ヨーロッパ時間) 伊語、英語)
-----------	--

意識を失った場合は、緊急通報番号 112 に電話をおかけください。

セクション 2: 危険有害性の特定

2.1. 物質または混合物の分類

本混合物は、欧州連合規則 1272/2008 (CLP) およびその改正に基づき、危険有害性物質として分類されていません。

2.2. ラベル要素

欧州連合規則 1272/2008 (CLP) およびその改正に基づくラベル:

危険有害性のピクトグラム:	なし
注意喚起語:	なし
危険有害性情報:	なし
使用上の注意:	なし

補足危険有害性情報

EUH210 安全データシートはご要望に応じて提供しております。

2.3.その他の危険有害性

本混合物には、以下の物質は重量比 0.1%以上含有されておりません：

- REACH 規則附属書 XIII に基づく PBT あるいは vPvB 物質
- 内分泌かく乱特性を有するために候補リストに掲載されている物質 (第 59 条(1))
- 欧州委員会委任規則 EU 2100/2017 または欧州委員会規則 EU 605/2018 に定められた基準に基づき、内分泌かく乱特性があると特定された物質

セクション 3:成分 / 原材料情報

3.1.物質

該当なし。

3.2.混合物

物質	濃度 % w/w (濃度= X)	欧州連合規則 1272/2008 (CLP) およびその改正 に基づく分類
ジエチレングリコール	5 ≤ X < 10	急性毒性分類 4、H302(経口)
INDEX 番号: 603-140-00-6		
EC 番号: 203-872-2		
CAS 番号: 111-46-6		
REACH 登録番号: 01-2119457857-21-XXXX		
2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノールと 3、6、9、12-テトラオキサヘキサデカン-1-オール の反応生成物	5 ≤ X < 10	目の損傷 1、H318 特定濃度限界: 目への刺激性 2、H319:20 ≤ X < 30.0 % 目の損傷 1、H318:≥ 30.0 %
REACH 登録番号:01-2119531322-53-XXXX		
2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノール (2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノールと 3、6、9、12-テトラオキサヘキサデカン-1-オール の反応生成物に由来する量)	3 ≤ X < 5	目の損傷 1、H318 特定濃度限界: 目への刺激性 2、H319:20 ≤ X < 30.0 % 目の損傷 1、H318:≥ 30.0 %
INDEX 番号:603-183-00-0		
EC 番号:205-592-6		
CAS 番号:143-22-6		
3、6、9、12-テトラオキサヘキサデカン-1-オール (2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノールと 3、6、9、12-テトラオキサヘキサデカン-1-オール の反応生成物に由来する量)	1 ≤ X < 2.5	目への刺激性 2、H319
EC 番号:216-322-1		
CAS 番号:1559-34-8		

危険有害性情報の全文は、セクション 16 に記載されています。

本製品には、欧州連合規則 1272/2008 (CLP) およびその改正に基づき、危険物質として分類されていない以下の物質も含まれています。

- トリエチレングリコールモノメチルエーテル (CAS 番号: 112-35-6)
- トリエチレングリコール (CAS 番号: 112-27-6)

ただし、これらの物質は、特定の国で職業曝露限界値を確立しているため、この安全データシートのセクション 8 に含まれています。

	BREMBO N.V.	改訂番号 0
	GREENANCE ブレーキフルード	言語: JA 改定日: 2025 年 7 月 24 日 ページ 3/12

本混合物には、欧州連合規則 1272/2008 (CLP) およびその改正に基づき危険と分類されるその他の関連物質は含まれておりません。また、含まれている場合でも、欧州連合規則 878/2020 により改正された欧州連合規則 1907/2006 (REACH) 附属書 II に基づき申告する必要がない量です。

セクション 4: 応急処置

4.1. 応急処置の説明

曝露(接触や吸入)があった場合は、以下の応急処置を参照してください。

吸入による曝露経路:	室内の換気を行ってください。体調不良を訴えた場合は、直ちに患者を汚染環境から移動させ、風通しの良い環境で安静にさせてください。回復が速やかでない場合は、医師の診察を受けてください。
皮膚を介した曝露経路:	汚染された衣服を脱いでください。皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸と多量の水で洗い流してください。皮膚の炎症が生じた場合は、医師の診断や処置を受けてください。
目への曝露経路:	直ちに多量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
経口による接種経路:	通常の使用条件下では経口による曝露は起こりにくいです。ただし万が一、飲み込んだ場合は、医師に相談してください。吐かせないでください。医師の診断を受け、安全データシートまたはラベルを見せてください。

疑わしい場合、または症状が持続する場合は、必ず医師の診察を受けてください。

4.2. 最も重要な症状や影響(急性及び遅発性)

急性および遅発性の影響は知られていません。

4.3. 直ちに医師の診察および特別な処置が必要か否かの指示

症状に応じて治療してください。製品への曝露による症状や疾病が生じた場合は、医師に相談してください。本安全データシートやラベルを持参してください。

セクション 5: 消火対策

5.1. 消火剤

適切な消火剤:	耐アルコールフォーム、ドライケミカル粉末、二酸化炭素、水噴霧。
不適切な消火剤:	水噴射。

5.2. 物質または混合物から生じる特殊な危険性

燃焼生成物への曝露は有害な場合があります。火災にさらされた密閉容器は、水で冷却する必要があります。消火用水が下水道や近くの表流水の水域に流入しないようにしてください。燃焼時には、有害ガス(CO_x)が発生する可能性があるため、煙を吸い込まないでください。

5.3. 消防士へのアドバイス

呼吸保護具を使用してください。安全ヘルメットと完全な防護服を着用してください。消火活動に従事する人々を保護するために、水噴霧を使用することができます。また、特に密閉された換気の悪い場所で作業する場合、またハロゲン系消火器(フルオブレネ、ソルカン 123、ナフなど)を使用する場合は、自給式呼吸器を使用することも推奨されます。容器は水噴射で冷却することが可能です。

セクション 6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員の場合:	漏出または放出の周辺区域から退避してください。喫煙しないでください。セクション 8 に従って、マスク、手袋、防護服を着用してください。
緊急対応要員の場合:	マスク、手袋、防護服を着用してください。すべての裸火および可能性のある発火源を取り除いてください。喫煙しないでください。十分な換気を行ってください。危険区域から避難し、必要に応じて専門家に相談してください。

6.2.環境に対する注意事項

本品は排水溝、水路、土壌に流入させないでください。漏出物が水路や下水道に流入した場合、または土壌や植物を汚染した場合は、関係当局に連絡してください。

6.3.封じ込めおよび清掃の方法と材料

封じ込め: 液体の漏洩を制限し、不活性吸収材(砂、シリカゲル、酸結合剤、汎用結合剤、おがくずなど)を使用して回収します。回収した物質は、セクション 13 に記載の方法で処理してください。回収した物質は、可能な限り、後日の安全な廃棄のために、ラベルを貼った密閉可能な容器に収集して保管してください。

清掃: 汚染された区域を大量の水で洗浄してください。漏れ出た容器は、ラベルを貼ったドラム缶または外ドラム缶に入れてください。汚染物質や製品が流出した場所の洗浄に使用した水を、直接下水道に流さないでください。現地の現行規制に従ってください。

6.4.他の参照セクション

詳細については、セクション 7、8、13 を参照してください。

セクション 7: 取り扱いおよび保管

7.1.安全な取り扱いに関する注意事項

適切に使用し、取り扱われた場合、特別な措置は必要ありません。ミストやエアロゾルを発生させる取り扱い方法は避けてください。製品との直接の接触を避けてください。本製品の取り扱い中は飲食や喫煙を行わないでください。休憩前および作業終了時には手を洗ってください。製品を取り扱う前に保護用スキนครリームを塗布してください。汚染された衣類は直ちに脱ぎ、再使用前に洗濯してください。個人用保護具に関する情報については、セクション 8 を参照してください。

7.2.安全な保管のための条件(不適合性を含む)

元の容器に入れて、しっかりと密閉して保管してください。開封した容器は、漏れを防ぐため、慎重に再密閉し、直立させて保管してください。蓋が開いた容器やラベルのない容器には保管しないでください。容器は、落下や衝突の可能性を避けるため、垂直で安全な位置に保管してください。風通しの良い場所に、湿気を避け、熱源や直射日光を避けて保管してください。容器は不適合物質から遠ざけて保管してください。詳細はセクション 10 を参照してください。

7.3.特定の最終用途

本製品は車両用です。ブレーキフルードです。

セクション 8: 曝露防止対策および個人用保護具

8.1.制御パラメータ

EU-OEL - 欧州職業曝露限界値:

本製品には、欧州職業曝露限界のある物質は含まれていません。

各国の職業曝露限界値

	ジエチレングリコール CAS 番号: 111-46-6				トリエチレングリコールモノメチルエーテル CAS 番号: 112-35-6				トリエチレングリコール CAS 番号: 112-27-6			
	TWA-8 時間		STEL-15 分		TWA-8 時間		STEL-15 分		TWA-8 時間		STEL-15 分	
	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³
オーストラリア	23	100										
オーストリア	10	44	40	176								

デンマーク	2.5	11	5	22								
ドイツ (AGS)	10 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)	44 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)	40 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)	176 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)		50 (インハラ ブルエア ロゾル)		100 (イン ハラブル エアロゾ ル)		1000 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)		2000 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)
ドイツ (DFG)	10 (インハラ ブル粒子 と蒸気)	44 (インハ ラブル粒 子と蒸 気)	40 (インハ ラブルエ アロゾル と蒸気)	176 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)		50 (インハラ ブル粒子 と蒸気)		100 (インハラ ブル粒子 と蒸気)		1000 (インハラ ブル粒子 と蒸気)		2000 (インハラ ブル粒子 と蒸気)
アイルランド	23	100										
ラトヴィア		10										
ニュージーラ ンド	10 (インハラ ブル粒子 と蒸気)	44 (インハラ ブル粒子 と蒸気)	40 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)	176 (インハラ ブルエア ロゾルと 蒸気)								
ポーランド		10 (インハラ ブル粒 子)										
ルーマニア	115	500	184	800					114	700	163	1000
南アフリカ鉱 業	23	100										
スウェーデン	10	45	20	90								
スイス	10	44	40	176						1000 (インハラ ブルエア ロゾル)		2000 (インハラ ブルエア ロゾル)
イギリス	44	101										

DNEL および PNEC:

2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノールと 3, 6, 9, 12-テトラオキサヘキサデカン-1-オール の反応生成物 (EC 番号 907-996-4)		
曝露経路	影響の種類	DNEL - 導出無影響レベル
吸入	全身的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	全身的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
経皮	全身的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	全身的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
目	局所的影響	中程度の危険性(閾値なし)

曝露経路	影響の種類	DNEL - 導出無影響レベル
吸入	全身的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	全身的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
経皮	全身的影響 - 長期曝露	
	全身的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	局所的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
経口	全身的影響 - 長期曝露	危険性は確認されていません
	全身的影響 - 急性あるいは短期曝露	危険性は確認されていません
目	局所的影響	中程度の危険性(閾値なし)
対象		PNEC - 予測無影響濃度
淡水		危険性は確認されていません
海水		危険性は確認されていません
堆積物(淡水)		危険性は確認されていません
堆積物(海水)		危険性は確認されていません
STP(下水処理場)		危険性は確認されていません
大気		危険性は確認されていません
土壌		危険性は確認されていません
二次中毒		生物蓄積の可能性はありません

8.2.曝露防止対策

本製品の取り扱い中は飲食や喫煙を行わないでください。

個人用保護具などの個人保護措置

化学物質を取り扱う際は、通常の安全対策を遵守してください。個人用保護具は、安全、健康、保護に関する現行の規制に準拠していることを証明する OE マークが付されていない必要があります。

個人用保護具:

目および顔面の保護: 気密性のある保護ゴーグルの着用が推奨されます(規格 EN 166 を参照)。

皮膚の保護:

- 手の保護

耐薬品性手袋による手の保護が推奨されます(規格 EN374-1/EN374-2/EN374-3 を参照)。作業用手袋の素材を最終的に選択する際には、適合性、劣化、耐用時間、および透過性を考慮する必要があります。損傷や摩耗の兆候が見られた場合は、直ちに手袋を交換する必要があります。
推奨される手袋:
 - 長期間曝露時: 不浸透性ブチルゴム手袋(浸透時間: 480 分。手袋の厚さ: 0.7 mm)
 - 短時間曝露時(飛沫防護): ニトリルゴム手袋(浸透時間: 30 分。手袋の厚さ: 0.4 mm)これらの種類の保護手袋は、種々のメーカーから提供されています。特に最小厚さと最小浸透時間については、メーカーの詳細な表示を確認してください。また、手袋が使用される特定の作業条件も考慮してください。
- その他

製品の取り扱い時には、カテゴリープロフェッショナルの耐薬品性長袖オーバーオールおよび安全靴の着用が推

呼吸器の保護: 奨励されます (規則 2016/425 および規格 EN ISO 20344 を参照)。換気の良い場所でのみ使用してください。職業曝露限界値を満たすことができない場合、例外的に適切な呼吸用保護具を短時間のみ着用してください。蒸気が発生する場合は、承認済みフィルター (有機蒸気タイプ (A)) を備えた呼吸用保護具を使用してください。機器は EN 14387 に適合している必要があります。

熱的危険性: 火災の際には、燃焼生成物 (CO_x、NO_x) を吸入しないでください。

環境曝露対策:

適切な作業慣行に従って使用し、製品が環境に拡散しないようにしてください。

セクション 9: 物理的および化学的特性

9.1. 基本的な物理的および化学的特性に関する情報

物理的状態	液体	
色	黄色から琥珀色	
臭気	特徴的	
融点 / 凝固点	データなし	
沸点または初沸点および沸騰範囲	> 260°C	1013.25 hPa で
可燃性	データなし	
爆発下限および上限	データなし	
引火点	134°C	
自然発火温度	未確定	
熱分解温度	未確定	本品は自己反応性を示す化学基を含まず、推定 SADT は 75° C 未満、発熱分解エネルギーは 300 J/g を超えていません。
pH	7.5 ~ 10	25°C で 濃度: 50 g/L
動粘度	11 mm ² /s	20°C で
溶解性	可溶	
水 / n-オクタノール分配係数 (log 値)	該当なし。	本製品は混合物です。
蒸気圧	< 10 hPa	20°C で
密度または比重	1.05 - 1.07 g/cm ³ g/cm ³	20°C で
相対蒸気密度	データなし	
粒子特性	該当なし	製品は液体です。

9.2. その他の情報

流動点: -68°C

その他の安全特性

情報はありません。

セクション 10: 安定性および反応性

10.1. 反応性

通常の使用条件下では、他の物質との反応による特別な危険性はありません。

	BREMBO N.V.	改訂番号 0
	GREENANCE ブレーキフルード	言語 : JA 改定日 : 2025 年 7 月 24 日 ページ 8/12

10.2.化学的安定性

本製品は、通常の使用および保管条件下では安定しています。

10.3.危険有害反応の可能性

通常の使用条件では、起こりうる危険な反応は知られていません。

10.4.避けるべき条件

通常の使用条件では、避けるべき条件は知られていません。

10.5.不適合物質

知見なし

10.6.危険有害な分解生成物

熱分解または火災の場合、刺激性や有毒な煙(CO_x, NO_x)が放出される可能性があります。

セクション 11: 毒性情報

11.1.欧州連合規則 1272/2008 で定義されている危険有害性クラスに関する情報

<u>急性毒性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。 ATE Mix 経口 > 2000 mg/kg ATE 混合物吸入 = ∞ 急性毒性、吸入に分類される成分はありません。 ATE 混合物 経皮 = ∞ 急性毒性、経皮に分類される成分はありません。 注意事項:「成分なし」とは、急性毒性に分類される物質がないか、あるいは分類対象物質であっても、適用カットオフ限界値未満の濃度であることを示します。
<u>皮膚腐食性／刺激性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>目に対する重篤な損傷／刺激性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>呼吸器または皮膚感作性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>生殖細胞変異原性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>発がん性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>生殖毒性:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。
<u>特定標的臓器毒性(STOT)－ 単回曝露:</u>	本混合物は当該危険性クラスの分類基準を満たしていません。

特定標的臓器毒性 (STOT) – 反復曝露: 本混合物は当該危険性クラスのカテゴリ基準を満たしていません。

吸引性呼吸器有害性: 本混合物は当該危険性クラスのカテゴリ基準を満たしていません。

11.2.情報およびその他の危険有害性

内分泌かく乱特性

本混合物には、以下の物質は重量比 0.1% 以上含有されていません:

- 内分泌かく乱特性を有するために候補リストに掲載されている物質 (第 59 条(1))
- 欧州委員会委任規則 EU 2100/2017 または欧州委員会規則 EU 605/2018 に定められた基準に基づき、内分泌かく乱特性があると特定された物質

セクション 12:生態学的情報

12.1.毒性

本製品は水生生物に対して毒性はありません。

12.2.残留性および分解性

	分解性	
ジエチレングリコール	OECD 301B	容易に生分解可能
2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノールと 3、6、9、12-テトラオキサヘキサデカン-1-オールの反応生成物:	OECD 301D	容易に生分解可能

12.3.生物内蓄積性

情報はありません。

12.4.土壌中での移動性

	土壌吸着係数
ジエチレングリコール	LogKoc = 0 (計算により算出)

12.5.PBT および vPvB 評価の結果

本混合物には、REACH 規則付属書 XIII に基づき PBT および/または vPvB と認められる物質は、重量比 0.1% 以上含有されていません。

12.6.内分泌かく乱特性

本混合物には、以下の物質は重量比 0.1% 以上含有されていません:

- 内分泌かく乱特性を有するために候補リストに掲載されている物質 (第 59 条(1))
- 欧州委員会委任規則 EU 2100/2017 または欧州委員会規則 EU 605/2018 に定められた基準に基づき、内分泌かく乱特性があると特定された物質

12.7.その他の副作用

情報はありません。

セクション 13:廃棄に関する考慮事項

13.1.廃棄物処理方法

廃廃棄は、国および場合によっては地域の規制に従い、廃棄物管理を認可された企業に委託する必要があります。
汚染された梱包
汚染された梱包は、廃棄物管理に関する国内規制に従って、回収または処分のために送付する必要があります。

セクション 14: 輸送情報

14.1. 国連番号または ID 番号

該当なし。

14.2. 国連正式輸送品目名

該当なし。

14.3. 輸送危険物クラス

該当なし。

14.4. 梱包グループ

該当なし。

14.5. 環境への有害性

該当なし。

14.6. ユーザーのための特別な注意事項

該当なし。

14.7. IMO 規則に基づく海上バルク輸送

該当なし。

セクション 15: 規制情報

15.1. 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規制/法令

セブン指令 EC 18/2012	なし	
欧州連合規則 1907/2006 (REACH) およびその改正のタイトル VIII および付属書 XVII に基づく製品または含有物質に関する制限	物質	登録
	ジエチレングリコール (CAS 番号: 111-46-6) 2-(2-(2-ブトキシエトキシ)エトキシ)エタノール (CAS 番号: 143-22-6)	75
	製品の使用は、単一物質の制限条件に該当しません。	
候補リスト (REACH 第 59 条) における高懸念物質 (SVHC)	なし	
欧州連合規則 1907/2006 (REACH) およびその改正のタイトル VII および付属書 XIV に基づく認可対象物質	なし	
輸出届出対象化学物質 - 欧州連合規則 649/2012 (PIC) およびその改正	なし	
残留性有機汚染物質 (POPs) - 欧州連合規則 1021/2019 およびその改正	なし	
オゾン層破壊物質 - 欧州連合規則 1005/2009 およびその改正	なし	
化学兵器禁止条約 - OPCW	なし	
爆発物前駆物質 - 欧州連合規則 1148/2019	なし	

薬物前駆物質 - 欧州連合規則 273/2004、欧州連合規則 111/2005 およびそれらの改正	なし
--	----

15.2.化学物質の安全性評価

本混合物および製品内の物質について、化学物質の安全性評価は実施されていません。

セクション 16:その他の情報

関連する危険有害性情報および注意書きの全文:

急性毒性分類 4	急性毒性分類、区分 4
目の損傷 1	目に対する重篤な損傷、区分 1
目への刺激性 2	目への刺激性、区分 2
H302	飲み込むと有害。
H318	深刻な目の損傷を引き起こします。
H319	深刻な目の炎症を引き起こします。

略語:

- ACGIH: 米国政府産業衛生専門家会議
- ADR: 危険物の道路運送に関する協定
- AGS: Ausschuss für Gefahrstoffe - ドイツ危険物質委員会
- BMD: ベンチマーク用量
- BMDL05: ベンチマーク用量下限信頼限界
- BW: 体重
- CAS 番号: 化学物質抄録サービス番号
- CE 番号: EINECS (欧州既存商業化学物質目録) / ELINCS (欧州届出化学物質リスト) における識別子
- CFR: 連邦規則集 (米国)
- CLP: 欧州連合規則 1272/2008
- DFG: Deutsche Forschungsgemeinschaft - ドイツ研究財団
- DNEL: 導出無影響レベル
- DW: 乾燥重量
- EC50: 試験対象集団の 50% に影響を与える濃度
- EmS: 緊急スケジュール
- FHSLA: 連邦有害物質表示法
- FIFRA: 連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法 (米国)
- GHS: 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
- IATA DGR: 国際航空運送協会危険物規則
- IC50: 不活化濃度 (試験対象集団の 50% に影響を与える濃度)
- IMDG: 危険物に関する国際海事規則
- IMO: 国際海事機関
- INDEX 番号: CLP 附属書 VI の識別子
- JSOH: 日本産業衛生学会
- LC50: 試験対象集団の 50% に影響を与える致死濃度
- LD50: 試験対象集団の 50% に影響を与える致死量
- LOAEL: 最小副作用量
- NIOSH: 国立労働安全衛生研究所
- NOAEC: 最大無毒性量
- NOEC: 最大無影響濃度
- NOEL: 最大無影響量
- OEL: 職業曝露限界
- OPCW: 化学兵器禁止機関
- OSHA: 労働安全衛生局
- PBT: REACH 規則に基づく持続性、生物内蓄積性、毒性物質

	BREMBO N.V.	改訂番号 0
	GREENANCE ブレーキフルード	言語 : JA 改定日 : 2025 年 7 月 24 日 ページ 12/12
▪ PEC: 予測環境濃度 ▪ PEL: 予測曝露限界 ▪ PNEC: 予測無影響濃度 ▪ REACH: 欧州連合規則 1907/2006 ▪ RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規則 ▪ STEL: 短期曝露限界 ▪ TLV: 閾値限界値 ▪ TWA: 時間加重平均 ▪ vPvB: REACH 規則に基づく超持続性及び超生物内蓄積性物質 <u>主要文献:</u> 1. 欧州議会規則 EC 1907/2006 (REACH) およびその改正 2. 欧州議会規則 EC 1272/2008 (CLP) およびその改正 3. 欧州議会規則 EC 878/2020 4. 欧州委員会委任規則 EU 2100/2017 5. 欧州委員会規則 EU 605/2018 6. IFA GESTIS ウェブサイト 7. ECHA ウェブサイト <u>情報評価方法:</u> 欧州連合規則 1272/2008 およびその改正の附属書 I 第 2 部から第 5 部における各危険分類基準の適用、または区別。		